

研究に関するご協力をお願い

福島県立医科大学消化管外科学講座では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2025 年 8 月

福島県立医科大学医学部消化管外科学講座 河野浩二

■ 研究課題名 胃・十二指腸悪性腫瘍に対する治療法についての後方視的観察研究

■ 研究期間

2025 年 8 月～2036 年 7 月

■ 研究の目的・意義

本研究は消化管のなかでも特に胃・十二指腸に発生する悪性腫瘍で入院や通院をしていた患者さんの診療情報を集めて統計学的解析をおこないます。おなじような病気にかかった患者さんの診断や治療効果をあげるためには、実際の診療から得られたデータを収集して解析し、各病気の理解や治療経過などを把握することが重要だからです。本研究の対象となる胃・十二指腸悪性腫瘍は、胃がん、十二指腸がん、胃消化管間質腫瘍、十二指腸消化管間質腫瘍、胃肉腫、十二指腸肉腫、その他の胃・十二指腸悪性腫瘍です。これらの疾患に対する治療成績の向上、また、胃・十二指腸悪性腫瘍発生の予防学観点や合併症についての理解を深めることが非常に重要な課題となっています。そのため、本研究は診療録を用いての観察解析を通じて胃、十二指腸悪性腫瘍に対する予防・診断・治療の改善を目指します。

■ 研究対象となる方

この研究は胃・十二指腸悪性腫瘍の患者さんの集学的治療の治療成績を明らかにすることを目的としているため、2000 年 1 月～2035 年 12 月に福島県立医科大学で胃・十二指腸悪性腫瘍の治療を行った患者さんに参加をお願いしています。

■ 研究の方法

研究対象者は上記の研究期間内もしくは過去に福島県立医科大学附属病院消化管外科にて胃、十

二指腸悪性腫瘍で治療を受けられた患者さんです。診療録から年齢、性別、既往症、家族歴、生活歴（飲酒・喫煙歴）、身長・体重、治療方法（手術、術前術後補助療法、放射線療法、化学療法、免疫療法）、治療による有害事象、血液検査値とその推移、病理組織学的診断、臨床病期、再発の有無、再発の確認日と部位、再発に対する治療、治療経過における病勢の進行確認日、転帰（全死亡、がん死、死亡日）などに関するデータを収集して統計学的解析をおこないます。

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

・ 2025 年 9 月 1 日

■ 研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学消化管外科学講座であり、研究責任者は消化管外科学講座 河野浩二です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一であり、それらの情報は福島県立医科大学消化管外科学講座で利用し解析を行います。

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

他の機関等への情報提供は行いません。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

〒960-1295 福島県福島市光が丘 1 番地

公立大学法人福島県立医科大学医学部消化管外科学講座 担当：佐瀬善一郎

電話：024-547-1259 FAX：024-547-1980

e-mail：z-saze@fmu.ac.jp